

都道府県代表が熱戦を繰り広げる国体では、応援団を率いて参戦するチームもあり、華やかな応援も見どころの1つです。来場者の皆さまには、応援グッズのスティックバルーンをお配りします！チームの応援団と連携して、選手や会場を盛り上げましょう！

また、最も多くのチームが訪れる初日には、6チーム（およそ100名）が町内に滞在します。もし、練習会場や町中で見かけたら、ぜひお声がけをしてあげてください。町民一人一人とのふれあいが、最高のおもてなしであり応援にもなります。

注目!

プロ野球も注目!!
コントロール抜群投手

1日目第1試合

東京 vs. 北海道

ハイレベルの首都圏で勝ち上がってきた(株)キャプティ。このチームには、なんとプロ野球のスカウトも注目している選手がいるとのこと。軟式最速148キロを投げる中山匠投手を会場で応援しよう!

対する北海道の六花亭も全国常連で、近年入賞も多い。チームワークに注目です!



注目!

前大会決勝戦を
上島町で再び!!

1日目第3試合

奈良 vs. 神奈川

「2016 希望郷いわて国体」の決勝で戦ったこの2チームが上島町で再戦。いわて国体では、激戦の結果神奈川の日立オートモティブシステムズ(株)厚木事務所が勝利し、日本一の座を勝ち取りましたが、1年経ち練習を重ねた2チームがどのようなゲームを見せてくれるのか。非常に楽しみな対戦です!

注目!

有名な社会人野球
チームから軟式へ

1日目第2試合

宮城 vs. 長崎

三菱重工長崎は社会人野球（硬式野球）でも強豪で有名なチーム。しかし、その三菱重工長崎硬式野球部が、昨年、三菱日本パワーシステムズ横浜硬式野球部と統合。若い選手は新チームへ移りましたが、多くの選手が同社の軟式野球部へ移籍しています。強豪の硬式野球部からの移籍ですから、活躍が期待できます。しかし、軟式のバッティングは独特。果たして硬式の選手がどこまで打てるのか?!注目です!

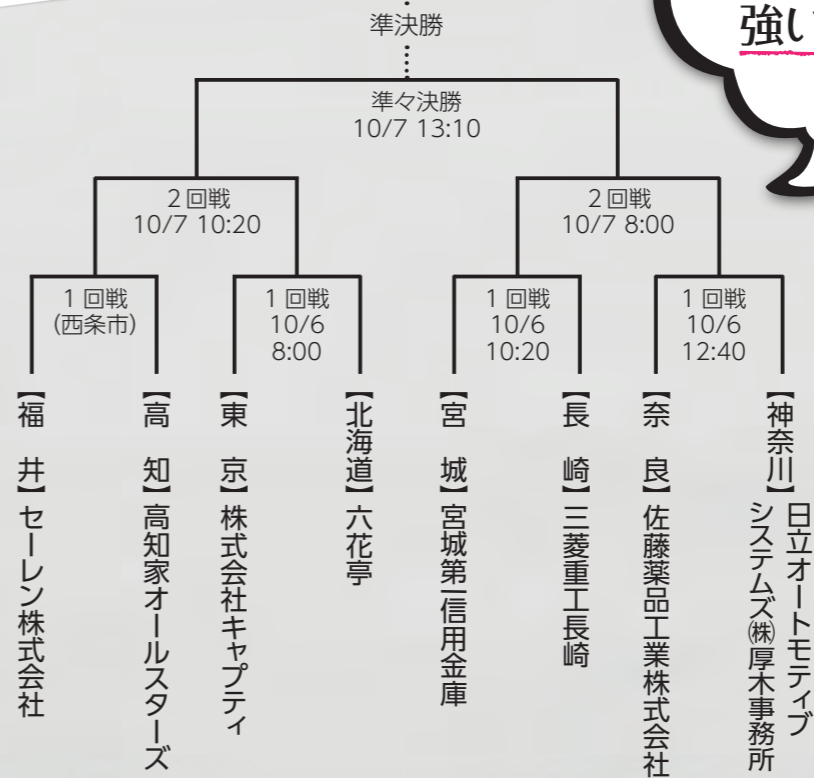


もたもた開幕!!

愛顔つなぐえひめ国体2017 軟式野球 見どころガイド

愛顔つなぐえひめ国体2017 軟式野球競技（成年男子）は、10月6日（金）から5市町6球場でスタート!上島町でも、いきなスポレク公園蛙石野球場において、6日（金）に1回戦3試合、7日（土）に2回戦2試合と準々決勝1試合、計6試合が行われます。そこで、今回の特集では上島町で行われる対戦について見どころをご紹介します。ぜひ会場で選手を応援しましょう!

愛顔つなぐえひめ国体2017
軟式野球 成年男子 組み合わせ
(上島町開催分のみ)



全国トップクラスの大会
その中でもひととき
強いチームが上島町に!

こんなに凄いい対戦、
めったに見れんけんね!



えひめ国体応援アプリ

誰もが手ごろに国体に参加できるよう開発されたえひめ国体専用の応援アプリです。国体に参加した選手や大会関係者、観客、それぞれが会場の様子などを投稿することで、各種情報をリアルタイムで収集できます。えひめ国体が初となる選手と県民をつなぐ新たな取り組みです。これがあればどこでも国体に参加できます。無料でダウンロードできるので是非活用してみてください。



iPhone



Android



愛顔つながる フォト・絵画コンテスト



えひめ国体HP

選手の活動や県民の応援、ボランティア活動など、記憶に残したい瞬間をおさめた写真や絵画を応募しよう！副賞は県産農産品！詳しくは、えひめ国体ホームページをご確認ください。

文化プログラム



10月の週末各地区で開催される秋祭り

文化プログラム事業とは、文化・芸術の面から国体を盛り上げると同時に、えひめの魅力を全国に向け発信することを目的とした取り組みです。今後上島町では、各地区の秋祭りと文化公演会が文化プログラム事業として実施されます。

来場者へおもてなし

大会当日はおもてなしとして、上島町の特産品をふるまいます。11時に、それぞれレモンケーキとタコ飯を限定200食で提供します。また、ドリンクコーナーも設けており、こちらも各種無料です。また、愛媛県の魅力を発信する県産品PRコーナーやバザー、特産品の販売など各種ブースをご用意。国体みきゃんは多忙のため来ませんが、かみりんが応援に駆けつけてくれます！



歓迎装飾



弓削小学生作成大歓迎パネル

上島町を訪れるチームのみなさんを温かくお迎えするため、各種歓迎装飾を作成しています。弓削小学校の児童のみなさんからは、2枚の大きなパネルにそれぞれ国体みきゃんとかみりんを描いた切り絵アートを作ってくださいました。また、弓削商船高専・弓削高校合同チームからは、書道パフォーマンスによる書道作品を作ってくださいました。えひめ国体イメージソングの「えがおは君のためにある」のフレーズを芸術作品に仕上げています。いずれの作品も大会当日、会場において選手のみなさんを見守ります。



ドリームアイランド作成書道作品

1 ピッチャーの 高いコントロール力

打者を内野ゴロに抑えるため、低めのシンカーやスライダーなど変化球を投げる投手が多く、トップクラスになるとコントロール力も高い。140km/hを投げる投手も多い！

2 とにかく足が速い!! ベースランニング12秒台!

名門チームの1番2番(打者)はみんな足が速い。ベースを1周するベースランニング(約110m)で12秒台をたたきだす選手も！
塁に出た走者のスチール(盗塁)を見逃さないで！

3 チャンスを逃さない! ハイレベルなベンチワーク

軟式野球はあまり点の入らないスポーツ。1試合で巡ってくる得点チャンスはせいぜい2回、多くて3回。その少ないチャンスをいかに確実に得点につなげるか。ベンチの戦術がものをいいます！トップクラスのベンチワークは指導者さんに見てもらいたい！

軟式野球競技の組み合わせは、日本体育協会の協会委員の方が公平なる抽選をされたことは、皆さまご存知のとおりですが、各都道府県代表という強豪ぞろいの中でも、特にトップレベルのチームが上島町に集まったなと感じています。

会場のいきなスポレク公園蛙石野球場については、国体開催に向け、天然芝やバックボード、本部建屋の整備をしていたが、上島町長をはじめ町民の皆さまには本当に感謝しております。それだけに、こういう組み合わせ結果になり、少しでも恩返しできたのかなと思っています。このような組み合わせをもう1度愛媛県で



取材協力

愛媛県軟式野球連盟
理事長
宮内 将さん(69)

愛顔つながえひめ国体2017
軟式野球競技の
ここが見どころ!

軟式野球は日本発祥のスポーツで、誕生からまもなく100年を迎えます。ゴム製のボールを使用するため、誰でも安全に野球を楽しむことができるのが特徴です。攻守とも硬式球とは異なるゴム製ならではの特性を活かしたプレーを観ることが出来ます。そんな軟式野球の全国トップクラスの試合の「ここを見て欲しい!」というポイントをご紹介します!

全国トップレベルの試合を
観に来てえね!



開催となると、今後半世紀はないと思いますので、上島町の皆さまにも、普段見る野球とはちょっと違う種類の野球を、日本一のチームがどういう戦い方をするのか、ぜひご覧になっていただきたいです。

また、都道府県を背中に背負って戦う選手たちはセンシティブです。そんな選手たちにとって、地元の方たちの応援は非常に心強いでしょうね。上島町の皆さま、ぜひ会場で応援をよろしく願いいたします。

